

## 学会報告レポート1 2016年9月16~18日 第46回日本口腔インプラント学会学術大会 名古屋国際会議場

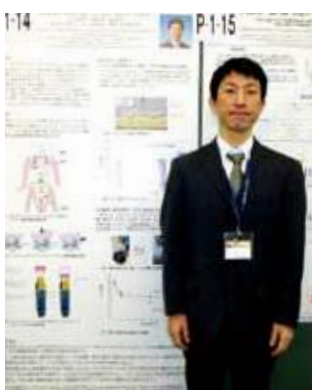


2016年9月16~18日に開催された第46回日本口腔インプラント学会学術大会に参加して参りましたので、その報告をさせていただきます。弊社、山八歯材工業(株)ではミューワンHAインプラントを中心にしたブース展示並びにランチョンセミナーにも協賛させて頂き『インプラントオー

バーデンチャーのアタッチメントの選択』として大阪大学前田教授にご講演いただきました。本大会は全国から多くの方が来場され大変盛況な会でした。下記に弊社製品関連でご発表頂いた内容並びにランチョンセミナーの内容を示しますのでご一読いただければと存じます。

### ポスター発表

#### 新しいインプラントオーバーデンチャー用維持装置の開発 —メタルメール及びプラスチックフィメールによる維持力の評価—



三嶋 直之先生(北日本口腔インプラント研究会所属)により、クーゲルホックの繰返し着脱による維持力の変化等のデータをご発表いただきました。Oリングタイプのボールアバットメントに比べ高い耐久性を示していることがわかります。

☆クーゲルホックは、丈夫でかつインプラントや支台歯にかかる力を軽減してくれる機能をもつことを先生方からご発表していただきました。ミューワンHAインプラントにより強固に骨とインテグレーションした支持部と、よりストレスがかからないアタッチメントの選択により患者様満

足度に少しでも寄与できると幸いと存じます。本講演等につきまして、ご質問等ございましたら当社営業マンまでお問い合わせいただくと幸いです。

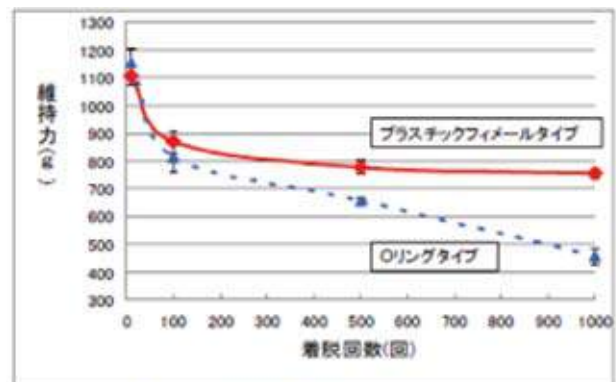


図7 繰返し着脱回数と維持力の関係

## インプラントオーバーデンチャーのアタッチメントの選択 天然歯根への応用も含めたクーゲルHOOKの利点



講師

大阪大学大学院 教授  
**前田芳信** 先生



座長

東京医科歯科大学大学院 教授  
**春日井昇平** 先生

講演概要：

●座長の春日井先生よりミュウワンの利点、開発経緯、治験におけるの成績をお話いただきました。特に治験にて10年以上の実績があるが、セメント漏出の理由以外では全くインプラント周囲炎が起こっていないことのご説明は印象に強かったかと思えます。



●講師の前田先生よりクーゲルHOOKの利点、インプラントオーバーデンチャーを行う上での注意点をお話いただきました。インプラントや支台歯によりストレスをかけないようなアタッチメントの選択やインプラント埋入の仕方等々IOD作製に非常に重要な項目のお話でありました。

### ミュウワンHAインプラントの特長

スパッタ薄膜HAコーティング(1~2μm)

- HA薄膜は密着力が高く、140Ncmでも剥がれない。  
⇒剥離のリスクを解消。
- HA膜は微結晶質で、骨との結合が早い。  
⇒最終治療まで短期間が可能。
- 早期にバイオインテグレーションを獲得したのち、長期には徐々に骨に取り込まれオッセオインテグレーションへ移行。  
⇒コーティング層劣化のリスクを解消。
- 溶射HAに比べ、感染抵抗性が高い。  
⇒長期のインプラント周囲炎のリスクは軽微。
- 骨吸収が軽微で、周囲粘膜の状態も良好。  
⇒長期予後がきわめて良好かつ安定。

### クーゲルHOOKアタッチメントの特徴

- メールならびにフィメールの高径が低く 大きなクリアランスを必要としない
- 安定した把持効果が期待できる
- フィメール部の取り付け、交換が容易である
- フィメールのアイトリングスペースが義歯床の垂直的な動きを許容する
- フィメールのレジリエンスにより義歯床回転時に加わる側方力が軽減される
- インプラントと天然歯が混在した症例においても利用できる

# 山八歯材工業株式会社

【インプラント営業所】 〒101-0052 東京都千代田区神田小川町3-20-14 増淵ビル2F TEL(03)3295-3451 FAX(03)3295-3452 E-mail:info@mu-one.com URL:http://www.mu-one.com

【本社】 〒443-0105 愛知県蒲郡市西浦町大知柄54-1 TEL(0533)57-7121 FAX(0533)57-1764 E-mail:box@yamahachi-dental.co.jp URL:http://www.yamahachi-dental.co.jp/



Facebook はじめました

ミュウワンインプラント営業部

検索

